



高井戸東小学校

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-5711

10月号
No. 552

しつけ糸

副校長 藤井 正昭

めて本縫いを行います。
しつけ糸から、子供の「躰(しつけ)」のことを考えてみました。

☆しつけ糸は、できあがった服には残りません。
★子供が成長したとき、躰けたことは身に付いていて、躰けられていたことは忘れられています。

☆しつけ糸は、柔らかな糸ではさみを使わなくても手で簡単に切ることができます。
★強く縛り付けずに躰ができるといいですね。

☆しつけ糸は、本当に縫うところの少し脇を縫います。本当に縫うところを縫うと、ミシンの糸とこんがらがって、抜けにくくなり、糸が残ってしまいます。
★躰けている姿としては、子供の脇で成長を見守るようにできるといいですね。

☆しつけ糸で縫うときは、細かく縫いすぎず、多少粗めに縫うことが大切です。細かく縫いすぎると、なかなかしつけ糸が抜けず洋服の生地にも跡が残ってしまいます。でも、ほどけやすいなど、縫うのが難しそうなところは丁寧に縫います。
★身に付いたことは見守るだけでよいのですが、大切なことは逃さず丁寧に躰けたいですね。

躰(しつけ)をすることは、子供の脇でそっと寄り添い、出過ぎずやりすぎず、でも大切なところは逃さず、成長したときの子供に大切なことがしっかり身に付いているようにすることだと思います。

先月、全クラスの夏休み自由研究の作品を見ました。自分の力だけで一生懸命に作り上げた作品、ご家庭の人の力を借りながらも一生懸命に作り上げた作品等々、子供たちの努力をした成果をみることができました。

さて、「幸福と呼べる人々は、何かを作っている人々である。」というイギリスの学者の言葉があります。また、「このごろの若い人は畑仕事を嫌がる。仕事は確かに楽ではないけれど、丹精こめて作ったものが立派に実り収穫するときの喜びは、それを自分でやった者にしか分からないよ。」と農家の方が話してくださったことを思い出します。どんなに小さなものでも、自分の力で物を作り出す、創造することには大きく深い喜びがあります。

自由研究の取組は大変だったと思いますが、きっと高東小の子供たちの多くは、まさにこの喜びを体感してくれたと思います。

また、校長室と保健室の前に、5年生の家庭科作品(夏休みの宿題)が展示してありました。玉結びや玉どめを何度も練習した成果が出た作品でした。

裁縫には、様々な糸を使います。ミシン用にはミシン糸、手縫いには手縫い糸、ボタン穴などには穴糸を使い、それぞれの布の色に合わせて選びます。ただ、しつけ糸だけはどんな服を縫うときもほとんど「きなり色」です。しつけ糸はミシンで縫いやすくするために仮に縫うときに使う糸です。特にスーツなどのきっちり体に合わせた洋服を縫うときには、「仮縫い」といって、まずしつけ糸で全体を縫った洋服を本人に着せてみて、体に合わせて微調整する作業を行い、サイズもデザインも上手くできたときに初

10月の目標	(生活指導目標)
☆あきらめずに取り組もう	生活指導委員会
☆交通安全に気をつけよう	
(安全目標)	

さわやかな秋の風が心地よく過ごしやすい日が増えてきました。子供たちは、学習や各行事などに積極的に取り組んでいます。しかし、夏の疲れが出たり、急に気温が下がったりすることから体調を崩しやすい時期でもあります。適切な衣類の選択、ハンカチを持つことなど、家庭での配慮をお願いいたします。また交通事故

防止への声掛けも引き続きお願いいたします。
今月の生活目標は、「あきらめずに取り組もう」です。2学期の初めに子供たちは、それぞれ自分の目標を立て取り組んでいます。「継続は力なり」という言葉の通り、続けることで力も伸びていきます。頑張ろうとする子供たちをしっかりと見守り勇気づけていきましょう。

10月の行事予定

【学校公開】
10月11日(木)・13日(土)の2日間は、学校公開日となっています。11日はICT授業公開日、13日は道徳授業地区公開講座、となっております。
お忙しい中とは存じますが、別配布の学校公開授業予定表をご参考の上お越しいただき、子供たちの学習の様子をご覧ください。

【震災救援所訓練】
10月20日(土)午前10時より、首都直下型の地震(震度6弱)を想定して行います。訓練の中でAED・初期消火・煙体験なども予定しています。
ぜひ親子でご参加ください。

【連合運動会】
今年も連合運動会の時期がやってきました。10月18日(木)、分区の小学校の6年生が一堂に集まり、交流しながら競技を行います。場所は向陽中学校です。
なお、雨天により延期になる場合は、1～5年生につきましても時程の変更がありますのでご注意ください。(詳細につきましては、学年便りをご参照ください。)



学校支援本部	
10月27日(土)	キンボール教室
◇10月9日(火)～18日(木)	6年生の連合運動会練習のため、朝運動はありません。

学校運営協議会	
10月13日(土)	13:30～
今月の会議内容は、非公開となりますので、傍聴できません。ご了承ください。	

日	曜	行事 スクールカウンセラー来校日 ☆
1	月	都民の日
2	火	朝会(高中生徒会あいさつ) 委員会活動(前期最終) ☆ 茶道体験教室(5-3/4-1)
3	水	午前授業 4校時終了12:00 下校1:00 朝体育456年 あいさつ運動終
4	木	朝体育123年 生活科見学2年 ぐんぐん算数456年
5	金	安全指導
6	土	高井戸センター祭り(和太鼓クラブ)
7	日	
8	月	体育の日 Tボール大会
9	火	朝会 社会科見学3年 茶道体験教室(4-2/4-3) 伝統文化能体験6年 ぐんぐん算数3年
10	水	朝体育456年
11	木	学校公開① ICT 朝体育123年
12	金	朝読書 幼保小交流2年(校庭) ぐんぐん算数2年
13	土	学校公開② 道徳授業地区公開講座
14	日	
15	月	朝会 委員会活動(後期始) 避難訓練 ぐんぐん算数1年
16	火	茶道体験教室(4-4/3-1) ☆
17	水	全校朝体育(長縄) 仕事体験3年
18	木	午前授業(1～5年) 連合運動会6年(会場:向陽中) 雨天:19日午後の授業あり
19	金	朝読書 連合運動会6年予備(会場:高三小) 雨天:運動会中止 4時間授業
20	土	震災救援所訓練
21	日	
22	月	朝会 代表委員会集会 クラブ活動 ぐんぐん算数1年
23	火	茶道体験教室(3-2/3-3) 宿泊前検診6年 幼保小交流1年 理科出前授業5年 ☆ ぐんぐん算数3年
24	水	弓ヶ浜移動教室始6年 朝体育45年 仕事体験3年
25	木	朝体育123年 ぐんぐん算数456年
26	金	朝読書 弓ヶ浜移動教室終6年 ぐんぐん算数2年
27	土	ウェルネスデー(長縄グランプリ) 浴風園文化祭(合唱団 ダンスクラブ)
28	日	
29	月	朝会 縦割り班活動
30	火	音楽集会 理科出前授業6年(3～6校時) ☆
31	水	朝体育456年

校内研究 よりよい道徳科授業を目指して

研究主任 瀧島 二葉

今年度より本校では、「すすんで考え、表現する子どもの育成～道徳授業の工夫と評価の在り方～」を研究主題に、今年度より教科化となった「道徳科」の研究に取り組んでいます。2学期からは、各学年で研究授業を行い、授業改善や指導法の研究を行っています。

9月は6年生と2年生の研究授業を行い、発問に対する自分の考えの表現力や、話し合い活動での活発な交流など、昨年度までの国語科の研究で培った力がベースとなっていることを実感しました。

6年生は、「善悪の判断、自律、自由と責任」をテーマにした『修学旅行の夜』という教科書教材を使って、「自由とは何か」について考えました。『自分勝手』と『自由』の違いは何であるのか」という大きい問いに対して、子供たちは、登場人物の気持ちになって多面的な考えを交流し、今後の生活に生かしていこうという気持ちをもつことができました。

2年生は、「希望と勇気、努力と強い意志」をテーマにした「ぼくは『のび太』でした」という教科書教材を通して、努力を続けて一生懸命にやりぬこうとすることの大事さを学びました。「どんな気持ちをもつことによって、がんばってやりぬくことができるのか」ということを、自分の生活と照らし合わせて考える学習を行いました。

10月の学校公開では、全学級で道徳科の授業を公開いたします。子供たちが深く考え、豊かな心を育てる道徳科の授業となるように、学校一丸となってよい授業づくりを目指していきたいと考えています。道徳授業地区公開講座にも、たくさんのご参観をよろしく願います。

道徳地区公開講座

道徳教育推進教師 田川 明子

今年度より「特別の教科 道徳」(道徳科)が全面実施となりました。道徳教育は本来、学校の教育活動全体でおこなっていくものですが、道徳科は道徳教育の要として、週に1時間、年間指導計画に沿って計画的に指導しています。

道徳科の目標は、「1. 道徳的価値の理解 2. 自己を見つめる 3. 多面的・多角的に考える」となっています。そのため、授業では発達段階に応じて、これまでの自分の経験やその時の考え方・感じ方と重ねながら考えを深めたり、物事を一面的に捉えるのではなく話し合い活動の中で多様な考え方・感じ方に出合わせたりしていきます。

さて、10月13日(土)に道徳地区公開講座を行います。2時間目は4～6年生、3時間目は1～3年生が一斉に道徳科の公開授業を行います。さらに3時間目は、4～6年生と保護者・地域の皆様を対象に講演会を行います。筑波大学客員教授の江上いずみ先生を講師としてお招きし、「グローバルマナーとおもてなしの心」についてご講演いただきます。

講演内容に関連させ、道徳科の公開授業では、全学年「主として人との関わりに関わりに関すること(親切・思いやり、感謝、礼儀、友情・信頼、相互理解 など)」を扱います。

ぜひ授業をご参観いただき、ご家庭でお子さんとも意見交換していただけたらと思います。また、講演会につきましても多くの方のご出席をお待ちしております。

読書の果たす役割

学校図書館部 渡邊 美佳

読書により、子供は広い世界を知り、考える習慣・豊かな感性や情操・思いやりの心を身に付けることができます。また読書は、子供が変化の激しい社会に主体的に対応していくために、自分で課題を見つけ、考え・判断する、表現することができる資質や能力を育むものです。さらに読書を通して、多くのよい文章に触れることにより、語彙量の増大や文章を書く力などの国語力の向上が期待されます。

本校では、年に2回、読書月間を実施しています。担任交換読み聞かせ・放送による専科教諭の読み聞かせ、教師のおすすめの本の紹介提示などの取組をしています。春の読書月間では、なるべく多くの本を読ませたいと、1冊読むごとにポイントがたまる、読書月間ポイントカードにチャレンジしました。目標のポイントに到達した子は、空くじ無しのくじが引け、全員にプラス2冊の貸し出し券がもらえました。中には、校長室で校長先生と一緒に食事ができる、大当たりを当てた子も。1学期末に、和やかに会食が行われました。

10月のぐんぐん読書では、縦割り班のペア学年で読み聞かせを行う活動を計画しています。6年生は1年生に、5年生は2年生に読み聞かせをし、3、4年生はお互いに読み聞かせをし合います。この活動を通して、異学年間で本の楽しさを共有し、本に親しむきっかけになると同時に、豊かな人間性を育てていきたいと考えています。この様子は学校公開の日にご覧いただけますので、ぜひご参観ください。学校でも家庭でも、本を読んだり読んでもらったりして、たくさんのお本と出会い、今まで以上に本の好きな子供に育ててほしいと願っています。

幼保小連携の取り組み

校庭で遊ぼう！(2年)

今月10月の12日(金)に幼保小の交流があります。夏休みから計画を立て、交流する保育園の先生と打ち合わせをします。回を重ねてきたこともあり、それぞれの先生から様々な提案があり、今年も充実した交流になりそうです。

保育園生と2年生は、毎年「校庭で遊ぼう」という交流を実施していますが、保育園との打ち合わせの中で、恒例の玉入れに一工夫することになりました。これまでは、運動会で使用していた玉入れのかごを使っていたのですが、それよりも難しくなく、取り組みやすいものにしようということで、段ボールを台に載せる形に変更しました。また、ドキドキ感を大切にしようということで、その段ボールに風船やビーチボールを置き、それを玉で落としてから、玉を入れるということになりました。

学習指導要領の改訂を受けて、小学校教育は、幼児教育に学んでいこうという動きがあります。教師が身に付けさせる・教師が学ばせるという考え方から、子供は自ら身に付け、自ら学んでいくという発想に転換していこうということで、小学校教員向けに研修も開かれています。

毎年の取り組みが小学校と幼稚園・保育園をつなぎ、保育園生・幼稚園生自身が小学校に期待を持ち、小学校を身近に感じること、小学生がお兄さん・お姉さんとして意欲的にかかわることによって成長すること、双方にとってよい学びを育むよい機会となっています。